

「森ゆうこ VS 志岐武彦」裁判の 判決報告会

☆日時：7月18日（金）18：30～20：30

☆会場：豊島区民センター 第3・4会議室（東京都豊島区東池袋1-20-10）

（参加費は頂きませんが、資料代のカンパをお願いします。）

○…元参院議員の森ゆうこ氏が『最高裁の罠』の著者・志岐武彦氏に対して、500万円の損害賠償と言論活動の制限を求めて起した裁判の判決が、7月18日に出ます（東京地裁）。「志岐さんを支援する会」は、判決報告会と合わせて司法の実態を考えるシンポジウムを開催します。

○…最高裁における情報公開制度の透明性、最高裁事務総局が管轄する検査審査会に運命を握られている福島原発訴訟の見通し、小沢一郎議員を強制起訴した検察審査会のからくり、さらには新聞の「押し紙」裁判における判決の異常さなどを当事者が語ります。裁判の判決や検察審査会の議決などが最高裁事務総局の意向で勝手に左右されているとすれば、戦後民主主義を根本から問い直す必要があります。

日本の司法と、最高裁事務総局の驚くべき実態に迫るシンポジウム

<第1部> 判決の報告：山下幸夫弁護士

<第2部> シンポジウム

「市民が実感した最高裁事務総局の闇」

・コーディネーター：黒藪哲哉

・3人の報告者：志岐武彦、石川克子、熊本美彌子



【報告者のプロフィール】

黒藪 哲哉＝フリーランス・ライター。著書に『「押し紙」という新聞のタブー』（宝島新書）などがある。

志岐 武彦＝本裁判の被告。著書に『最高裁の罠』（K&Kプレス）がある

石川 克子＝市民オンブズマンいばらき・幹事

熊本美彌子＝福島原発事故で東京に避難中。福島原発告訴団の一員。

■主催：志岐武彦さんを支援する会（「最高裁の問題を考える会」）
（048-464-1413、黒藪）

■共催：日本ジャーナリスト会議（JCJ）フリーランス部会

